

例会報告

第2681回例会報告議事録

日時 令和4年8月30日（火曜日）

場所 ハート柏迎賓館

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「手に手つないで」

ゲスト：なし

ビジター：なし

S.A.A.：石原会員

会長挨拶

藤本会長



1週間が早いです。先週は柏南クラブさんと合同のガバナー公式訪問と協議会にご参加いただいた皆様、大変お疲れ様でした。

協議会の中で各委員長からの今年度の方向の発表がありました。ありがとうございました。おかげさまで無事に終了しました。

先週の土曜日のカップまつりにご参加いただいた皆様、お疲れ様でした。依田委員長、大変お疲れ様でした。花火も行われ、お客様に喜んでいただけました。

8月20日には奉仕プロジェクトのセミナーがあり、私はリアルで参加してきました。3人の方の講演がありました。

第一部は千葉県の環境生活部の石崎次長の講演で、テーマは千葉県におけるCO2削減の現状と対策でした。

第二部は株式会社ワンプラネットカフェの代表のエクベリ聡子様の講演で、「サステナビリティとロータリーの重要文化」というテーマでお話しがありました。ご主人様がスウェーデンの方だそうです。2790地区以外でもロータリークラブとサステナビリティをどう結びつけていくか、という講演をされているそうです。SDGsに関与するようなイメージで、ロータリーはこういう活動をするべきではないかというようなお話しでした。

最後の第三部の講演は、ロータリー希望の風 奨学生の上野利恵子さんという21歳の学生の方のお話でした。11年前の東日本大震災の時に福島で被災され、非常にご苦労されたそうで泣けるお話でした。家屋が全部流され、お母様と2人で盛岡に行かれたそうです。お母様も脳溢血で亡くなられ天涯孤独になられ、ロータリークラブや各団体から非常に応援していただいたというお礼の言葉をおっしゃっていました。皆さんの奉仕がなければ今の自分はいなかったとおっしゃっていて本当に感動しました。

皆様、千駄ヶ谷の国立競技場に行かれたことはありますか。週末に仕事をご一緒させていただいたお客様が幹部クラスの従業員の方々への慰労ということで矢沢永吉さんのコンサートに行かれ、私も行ってまいりました。私は矢沢永吉さんのコンサートは初めてでした。矢沢さんは72歳だそうですが、とてもストイックでパワーがみなぎる方だと思いました。

6万人のコンサートでしたが、前日までに携帯で健康チェックのアンケートに答えること、入場時に体温チェックと消毒という徹底はされていました。競技場は天井はなく風通しがよく非常にオープンでした。今までライブ活動等ができなかったアーティストの方々も感染対策をしながら活動を再開しているのを間近に感じられました。

ロータリーも徹底した感染対策を行い、活動をしていきたいなと痛感しました。

親睦委員会報告

梶委員長



今週は特にございません。

出席委員会報告

齋藤委員長



27名(出席免除者含む)出席(全員で33名) 出席率81.81%
業務による欠席:荒井会員、倉持会員、野田会員、福武会員、柳田会員、
湯下会員
ZOOMによる出席:3名

幹事報告

日暮幹事



・先週のガバナー公式訪問とクラブ協議会にはたくさんの方にご出席していただきまして、ありがとうございました。またカップまつりに参加してくださった皆様はお疲れ様でした。

・10月9日(日)の地区大会ですが車1台で行けそうなので、できればたくさんの方のご出席をよろしく願いいたします。

卓話

上村英生会員



卓話の話を関根会員から先月いただきまして、本当は日曜日に行われたマラソンの快走っぷりを皆さんに自慢しようと思ったのですが、足が痛くなり途中で電車で帰ってくるという悲しい結果に終わってしまいました。

長野マラソンでは35キロまでハリー杉山という俳優さんと一緒に走り、その様子がBSテレビに映り、その話と合わせて大自慢話にしようと思っていたのですが残念でした。

ご存知の方も多いかと思いますが、父が我孫子ロータリークラブで何十年もお世話になっていて、私は小さい頃から父親のロータリー活動を見てきたので、その思い出話や昔のロータリーについてお話させていただこうと思います。

私のロータリーの記憶というと、村越会員もそうかと思うのですが、親睦活動です。

どこかのホテルでエスカルゴを食べたり、我孫子の田舎の子どもには考えられないような非常に素晴らしい体験をさせてもらいました。

その頃、寿の鈴木屋さんが会員でいらしたので、木更津の方まで魚釣りに行って、そのまま天ぷらで食べたり、椿山荘に行ってホテル狩りとか、すごくお金持ちの方が集まってる団体なのかなと子ども心に思ったことが記憶に残っています。

45年位前にもかかわらず、当時、ハワイのアラモアナクラブの会員のご子息を、我孫子クラブの会員が手分けしてホームステイを受け入れていたようで、私が小学校1、2年の頃に我が家にも会員の息子さんが来て、初めて英語で挨拶したりして国際交流をすることができて楽しかったです。

大学の時にアラモアナクラブの方にホームステイに行かせていただきました。私のホームステイ先の会員の方は牧師の方でしたが、後の方達は普通のサラリーマンで、アメリカでは普通の方がロータリーで活動してるんだなと思いました。

自分が小学校3年か4年の時に、父親がロータリーの記念事業か何かで台湾に行ったのですが予定の便で帰ってこなかったことがありました。国際電話で母が怒っていたことを覚えています。

その頃、星野委員長のフィリピンでの奉仕活動に関して父親からも話を聞きました。

めばえ幼稚園の井上先生と父は非常に親しかったこともあり、井上先生が一生懸命取り組んでいらしたスリランカでの奉仕活動についてもよく話を聞いていました。スリランカから留学に来ていた学生さんのことも一生懸命面倒を見て、スリランカで幼稚園を開園するための寄付金を集めたりもしていました。

今、ロータリーは国際財団という形でやっていますが、当時、我孫子ロータリーでやっていたフィリピンやスリランカでの国際支援はどこにも負けない最先端のことをやっていたのかなと改めて思います。

鈴木会員がいつかの卓話でお話ししてくださったスリランカでの幼稚園の開園式には父も行って、現地の新聞に載り、大臣も来られたとのことで、地道な活動と言いながらも目に見える国際貢献が当時できていたのかなと思います。

私が入社してから、父親はロータリー活動をかなり熱心に熱意を持ってやっていたようです。米山奨学生に関して、中国からの奨学生だけではおかしい、他の国の方達にも広げていかないと、自分達のコミュニティの中だけでやっても本当の国際親善にはならないんじゃないか、というようなことも言っていて、あながち間違えでもなかったのかなと思います。

そんな中でロータリーは今、会員増強についていろんなことを言っています。

私は実は今でも大学のOBでライオンズクラブの賛助会員をやっています。

ライオンズクラブは社会奉仕活動をやる団体で、ロータリークラブは職業奉仕をやる団体なのかなと思っていました。

なんとなく私の中のロータリークラブのイメージというのは、うちの父親がやっていたように、一生懸命に奉仕活動をしたい人たちを職業を通して寄付をして支援していこうじゃないか、ということじゃないかと思っています。

一方でライオンズクラブは会員自ら社会奉仕活動をしていくんだという形で社会に奉仕をしていくのだと思っています。奉仕をするという点では同じだと思っているのですが、いろんな違いがあるのかなと思います。

ロータリークラブはポリオ撲滅のための活動をしていますが、今、ライオンズクラブは糖尿病撲滅のために寄付や啓発活動をやっています。

ロータリークラブはものすごく寄付金をすることによって存在感を示している、ライオンズクラブももっと寄付金をすることで承認されましょう、というようなことをライオンズクラブのガバナーの方が話されているのを以前聞いて、若干違和感を感じたのですが、地道に真摯な活動をしている方がいいのではないかと常々感じています。

職業奉仕という言葉はうちの父親が盛んに言っていたのですが、その職業奉仕というのが人によって全然違うなということだけはわかったので、自分なりの職業奉仕とはなんぞや、自分が社会の中で、日本、千葉県、我孫子市の中で、縁あって我孫子で仕事をさせてもらってる以上は自分の仕事、職業がどんな形で社会貢献できるのかを考えていくこと、勉強していくことがロータリー活動なのかなと感じています。

私のランニング仲間の方で白山中の先生がいらっしゃって、総合学習の一環で、建設会社の社長としてどんな仕事をしてるかを授業でやってくれと今年の1月に頼まれました。

その際に事前に生徒さんからアンケートを取ったのですが、建設会社は給料はいくらなのか、どれくらい儲かるのかという質問が20%近くあり、ちょっとびっくりしました。職業でいかに社会に貢献できるかを伝えたいと思ったのですが、給料がいくらなのかと聞かれると、どう答えていいのか悩んでしまいました。我孫子で家が買えるくらいの給料はもらえますと話したのですが、自分の職業が社会にいかに役立っていくのかを伝えることもロータリー活動の中でももう少しやった方がいいのではないかと思います。

今の時代、ユーチューバーのヒカキンが何億円稼いだとか、お笑い芸人がいくらもらえたとか、社会の価値観の中でいくら稼いだということに重きが置かれている感じがします。職業倫理というものが自分がこの社会の中で生きていくことに如何に繋がっているのか、倫理観を持って社会のために仕事をしていくんだ、ということ子ども達に伝えていくことが今の社会には必要なのかなと非常に強く思います。

どんな会でも会員増強、会員増強と盛んに言われるのですが、私は違和感を感じています。自分が入っている会の理想というものが、その理想に対して真摯な活動をしていき、そこに現実を合わせていけば、自然と共感していく人が出てくるのではないかと思います。会員増強を目的にしてしまうと、だんだん本質からずれてしまうのかなと思います。

私も小さい時に父親のロータリー活動を見ている中で、自分も大人になって、ある程度の歳になったらロータリーに入って地域に貢献するような人になりたいなと憧れていました。真摯な活動をしていくことで自然に会員がそこそこ増え、それなりの規模で活動できるのではないかと感じています。

決して会員増強が悪いとは思わないのですが、やはり若干違和感を感じていることだけは皆さんにお伝えしておきたいなと思っていました。

村越会員と多分小さい頃に会ったことがあるんだろうなと感じています。銀座のパレードに行ったことが非常に印象に残っています。魅力的なロータリーの活動というのはそういうところもあるんだろうなと思います。

姉妹クラブのハワイのアラモアナクラブへお子さんやお孫さんがホームステイに行くことも、ロータリーの魅力が上がると思います。むずかしい面もありますが、中学生や高校生といった多感な時期に国際交流をして異文化体験をするという、なかなかできない体験をすることができたので、是非こうといったことは機会があればまたやるとロータリークラブの魅力がもっともっと上がるのかなと思っています。

亡くなってしまった荒井実会員のお孫さんも私と一緒に中学校の時にアラモアナに行って牧師さんの家にホームステイしたのですが、その方はその後もその牧師さんの家にしょっちゅう遊びに行き国際的な感覚を身につけていらっしゃいました。

そんな風にロータリーを通して子ども達の教育もできるし、そういうことでロータリーがもっともっと楽しくなると思います。

英語がわからなかったのですが、わからないなりにコミュニケーションはできるんだなということだけは勉強しましたので、周年事業等で機会があればまた行きたいと思います。

ありがとうございました。

カップまつりについて

依田会員



先日8月27日にカップまつりを実施いたしました。ロータリークラブ、各メンバーの方よりご寄付をいただき、ありがとうございました。ロータリークラブでカップ音頭にも参加していただきまして本当にありがとうございました。

千葉県のイベント、大会の条件として4900人を超えないように設定していたのですが、当日、思いのほか来ていただき入場制限をさせていただきました。少し混乱もあったのですが、コロナということで理解をしていただきました。

大きな事故等はなかったなので、その点はよかったですと思います。本当に皆様のご協力ありがとうございました。

閉会の点鐘

藤本会長

上村会員、楽しい卓話ありがとうございました。依田会員もカップまつり、大変お疲れ様でした。これもちまして例会を終了いたします。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
藤本会長	上村英生会員、楽しい卓話ありがとうございました。	1,000円
日暮幹事	卓話ありがとうございました。	1,000円
小野会員	上村会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
上村文明会員	卓話 子供から感じたロータリー楽しくきかせてもらい、ありがとうございます。	1,000円
川村会員	上村会員お話しありがとうございました。	1,000円
梶会員	上村さん卓話ありがとうございました。	1,000円
木村会員	上村会員、卓話 有難うございました。	1,000円
小池会員	上村(英) 会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
関根会員	上村会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
寺井会員	上村さん ありがとうございます。楽しいお話でした!!	1,000円
服部会員	上村英生会員の卓話ありがとうございました。	1,000円
前田会員	上村会員 卓話ありがとうございます。	1,000円
村越会員	上村(英) 会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
米田会員	上村会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
		当日計 14,000円
		今期累計 89,000円

寄付用

ウクライナ、トンガ王国支援金	
今期累計	81,000円

今週の表紙「古利根」千葉県我孫子市中峠

古利根は我孫子市の北部にある三日月形の沼です。度重なる水害をなくす為に明治末期に利根川の改修工事が行われ、その結果、蛇行部分が残って出来ました。

現在の古利根沼は豊かな緑に囲まれ、利根川からあがってくる種々の魚の釣り場として多くの市民に親しまれています。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。